

広報にしかわ

1984

2/10

第350号

□ 発行／新潟県西蒲原郡西川町役場 □ 編集／総務課 □ 毎月10日・25日発行



おもな内容

- 町民の告知 納税期満了
- 産婦科の産定申告
- 昭和59年の区長さん決まる
- 西川町の歴史のうさぎ10年
- 町の歴史を学ぶ
- 町民の意見交換会に参加して
- 町民の声を聴く 公民館情報
- 町民の意見交換会 町民のうさぎ

町・県民税の申告は

昭和59年度分町民税・県民税申告書

2月24日か3月15日まで

町・県民税と所得税の申告時期がきました。

町では、申告書の受け付け、所得の計算方法及び申告書のかきかたの相談などのため、二月二十四日から三月十五日までの間、納税相談を左記日程表のとおり行いますので、それぞれ定められた日に相談においでください。

当するため、税務署へ確定申告書を出した人は、町・県民税(事業税を含む)の申告は必要ありません。

①昭和五十八年中に営業、農業等の事業を営んでいた人や、大工、左官等の人で、給与所得者でない人

②昭和五十八年中に地代、家賃等の収入があった人

③給与所得者で、二カ所以上から給与を受けている人(たとえ給与の他に年金、恩給などのある場合も含みます)

④給与所得者で、前年中の給与所得以外に所得(地代、家賃、配当、外交員報酬、原稿料、印税等)があった人

⑤昭和五十八年中に退職し、本年一月一日現在給与の支払いを受けていない人

を受けていない人

⑥給与所得者で、昭和五十八年分の所得税の年末調整の際に控除を受けなかった医療費控除などを受けようとする人

⑦昭和五十八年中に、所得税の源泉徴収を受けなかった賃金所得者(例えば農業専従者で日雇所得などのある人)や、家事使用人など

⑧給与支払者から、町あてに給与支払報告書が提出されていない人

⑨譲渡所得のある人の申告

税務署から譲渡所得の相談について案内を受けている人は、指定された日に税務署へお出かけください。

⑩申告にお持ちいただくもの

①昭和五十九年度分町民税・県民税申告書(十八日に発送いたします。)

②印鑑

③所得の計算に必要な帳簿書類

④生命保険料領収書又は支払証明書(一契約について支払保険料が、九千円を超える場合には、支払証明書が必要で、申告者名義のもの)

(注)郵便局の簡易生命保険については、郵便局の証印が必要で、事前に手続きを済ませてからおいでください。

⑤損害保険料(所得税がかかる場合に必要です。申告者名義のもの)及び小規模企業共済等の掛金の支払証明書



農業所得者及び町・県民税申告者 納税相談日程表

月日	曜	区 域		会 場
		午前9時~12時	午後1時~4時	
2.24	金	1番町・2番町・3番町・4番町・5番町 (農業所得は3月7日です。)		西川町役場
2.25	土	6番町・7番町・8番町・9番町 (農業所得は3月6日です。)		
2.27	月	東町・朝日町・千隈町・森見町・大正通 (農業所得は3月8日です。)		
2.28	火	学校町・水道町・新栄町 (農業所得は3月12日です。)		升潟農協
2.29	水	鱸・川崎団地 (農業所得は3月12日です。)		
3.1	木	上組・中作	中村・三ッ屋	
3.2	金	下組・大潟	新田・浦村	
3.3	土	大関・川西	升岡・堀上	
3.5	月	与兵衛野・貝柄・三角野		西川町役場
3.6	火	見帯	善光寺	
3.7	水	六分	桑山	
3.8	木	旗屋	松崎・新川	
3.9	金	真田・横島	天竺堂	
3.10	土	下山	中島	
3.12	月	平野	鱸	
3.13	火	押付	西汰上	
3.14	水	矢島	川崎	
3.15	木			

贈与税の申告を

お忘れなく

贈与税は、個人から財産をもらったときに、財産をもらった人にかかる税金です。

昭和五十八年分の贈与税の申告は、二月一日から受付が始まり、申告期限は三月十五日です。

納税も三月十五日までにしなければなりません。税額が五万円を超えていて、一時に納付することができないときは、担保を提供

して五年以内の年賦による延納をすることが出来ます。詳しくは税務署・税務相談室へお尋ねください。



贈与税の申告は2月15日まで

農業委員会委員 選挙人名簿縦覧

町選挙管理委員会では、本年一月一日現在で調製した農業委員会委員選挙人名簿を次のとおり縦覧いたします。

この期間中は、名簿について不審に思うこと(たとえば、名簿に記載していない、住所が違っているなど)の申し出をすることが出来ます。この期間中に(自分でお

確めください。

●期間 二月二十三日から三月八日までの毎日

午前八時三十分から午後五時まで

●場所 役場総務課

議会情報

月日	事 項
二月十日	西川町水田利用再編対策協議会(海藤経済常任委員長出席)

月日	事 項
二月十日	巻町外三ヶ町村衛生組合議会臨時会・巻町(吉崎・山口・田村・本間)・二村各議員出席)
二月十日	三ヶ町村親善将棋大会・湯東村(堀内議長・岡田・本間)・海藤・吉崎各議員出席)
二月十日	議員定数減少問題調査特別委員会(堀内議長・岡田・渡辺・本間)・田中・稲田・高橋(三)・本間(二)・二村各議員出席)
二月十日	議会用務(堀内議長出席)

所得税の確定申告は

2月16日から3月15日まで

正しく、お早めに

昭和五十八年分の所得税の確定申告は、二月十六日(木)から受付が始まります。申告期限は三月十五日(木)ですが期限間近になりますと事務は大変混雑し、落ちついて相談できなかったり、長時間お待ちいただくようなことになりかねません。確定申告はできるだけ早く済ませるようにしてください。所得金額の計算や申告書の書き方などについて、おわかりにならない方はお早めにおいでください。

確定申告をしなければならぬ人

- 所得税は、個人が一年間に得た所得金額に応じてかかる税金です。次のような人は所得税の確定申告をしなければなりません。
- ① 事業をしている人・不動産収入のある人・土地や建物を売った人などで、昭和五十八年中の所得金額の合計額が、基礎控除・配偶者控除・扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。
 - ② サラリーマンで、給与の年収が一千万円を超える人や二カ所以上から給与を受けている人・給与以外の所得が二十万円を超える人。
 - ③ 同族会社の役員やこれらの人

還付申告をされる方へ

確定申告をしないでよいサラリーマンの方でも、雑損控除・医療費控除・住宅取得控除などを受けることができる人は、確定申告をして税金の還付を受けることができます。

申告は二月十六日以前でも提出することができます。三月に入ってから申告されますと還付金の受取りが遅れますのでお早めにお出しください。

還付金の受取りは、銀行・信用金庫(信用組合は振込みできません)。

申告書は自分で書きましよう

税務署では「申告書は自分で書きましよう」のキャンペーンを行っています。

申告書についてわからないことはいつでも相談をお受けしております。

納税は便利な口座振替で

所得税の便利な納税の方法として、振替納税の制度があります。この制度は、あらかじめ税務署との関係機関に依頼しておく、銀行などの預金口座から振替によって納税が出来るというもので、納税のための手数料が省けて、大変便利

口座振替利用者への連絡

総合オンラインシステムの実施により、すでに口座振替を利用している人の確定申告書には「振替納税用納付書」が同封されています。

したがって提出された確定申告書により「納付書」は税務署で記入して預金口座から振替手続をとります。また、延納制度をご利用される方は、申告書一面下部の「延納の届出」欄を正しく記入してください。



税金が一度に納められないときは

確定申告による所得税は、申告期限と同じ三月十五日まで納めることになっていますが、一度に納められないときは、確定申告で納めることになる税額の二分の一以上を三月十五日までに納めると残りの税額は五月三十一日まで延納することができます。

この延納を利用する人は確定申告書の一面の右下の延納届出欄に、延納する税額を記入してください。ただし延納期間中は年七・三パーセントの利子税がかかります。

あなたも青色申告をしてみませんか

事業所得や不動産所得・山林所得を有する人で、まだ青色申告をしていない方は、昭和五十九年からぜひ青色申告をされることをお勧めします。青色申告は、現金出納帳を中心とした簡単な帳簿をつけ、その帳簿に基づいて所得を計算して申告するという制度です。青色申告には、税金の面でいろいろ有利な特典がありますし、また、その記帳を通して自分の事業の内容がよくわかり事業の発展にきつと役立ちます。青色申告の申請は、三月十五日までです。

税理士による無料納税相談

税理士会でも、納税者の方がたのために、無料で納税相談を行っています。

西川町における無料納税相談の日時や場所は次のとおりです。お気軽にご利用ください。

日程	受付時間	会場
3月5日(月)~ 3月6日(火)	10時~16時	西川町商工会館

「にせ税理士」に注意を

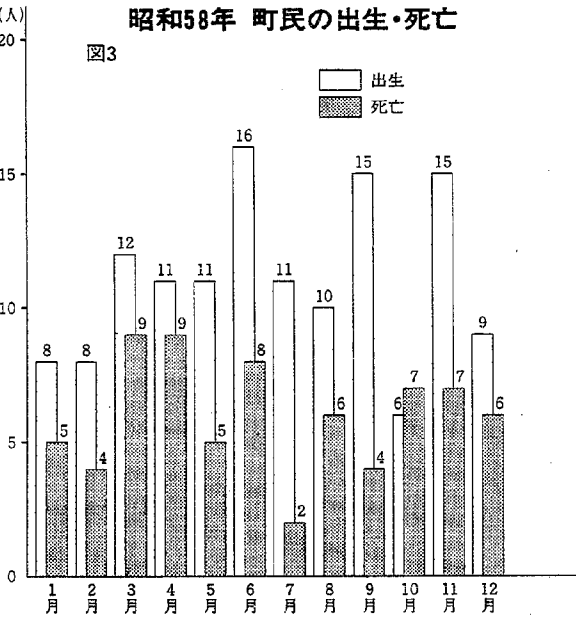
申告の時期になりますと、税務書類の作成などを税理士に依頼することが多くなりますが、正規の税理士かどうかをよく確かめてから依頼するようにしてください。

「にせ税理士」は、法律に違反するばかりでなく、納税者に迷惑をかけることが多いので、税務署では厳しい態度でその排除に努めております。

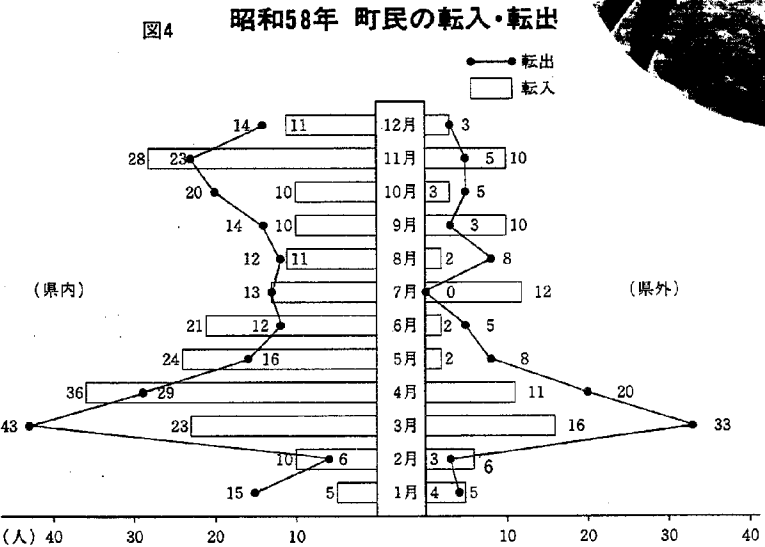
よろしくお願いします 昭和59年の区長さん決まる

今年1年間、皆様と役場等をつなぐパイプ役として活躍して下さる区長さんが決まりましたので、お知らせします。(敬称略)

部落町内	氏名	部落町内	氏名
東九番町	加藤幸男	三角野	金子一
八番町	前山久一郎	貝柄	若林一
七番町	植木直一	堀上	永井輝彦
六番町	加藤英夫	与兵衛野	福井力
五番町	藤田静夫	川西	高橋三
四番町	小野敏朗	升岡	玉井正
三番町	多賀重則	大関	泉井喜代
二番町	入澤公一	浦村	渡部喜代
一番町	渡部富男	新田	神田美誠
新栄町	渡部富男	下組	小林末吉
水道町	塩山末吉	三ツ屋	渡邊重吉
学校町	吉田信行	中村	田中甚助
鐘第三区	中澤信保	中作	長谷川彦太郎
鐘第二区	古俣久満	上組	織田正一
鐘第一区	石黒久治	桑山	池田正一
平野	赤川治家	善光寺	高橋政雄
川崎団地	赤川武雄	見帯	近藤賢策
川崎	赤川武雄	六分	齋藤昭男
下山島	田中芳吉	旗屋	齋藤昭男
中島	山賀秀吉	大正通	渡邊武男
西上	市橋彦一郎	藤見町	小川善章
横島	高井孫一郎	千限町	内藤幸五
真田	熊倉芳英	朝日町	真島幸五
天竺堂	矢島中衛	矢島	渡邊幸五
天竺堂	天竺堂中衛	渡邊	渡邊幸五
矢島	渡邊忠一郎	朝日町	朝日幸五
押付	渡邊忠一郎	朝日町	朝日幸五



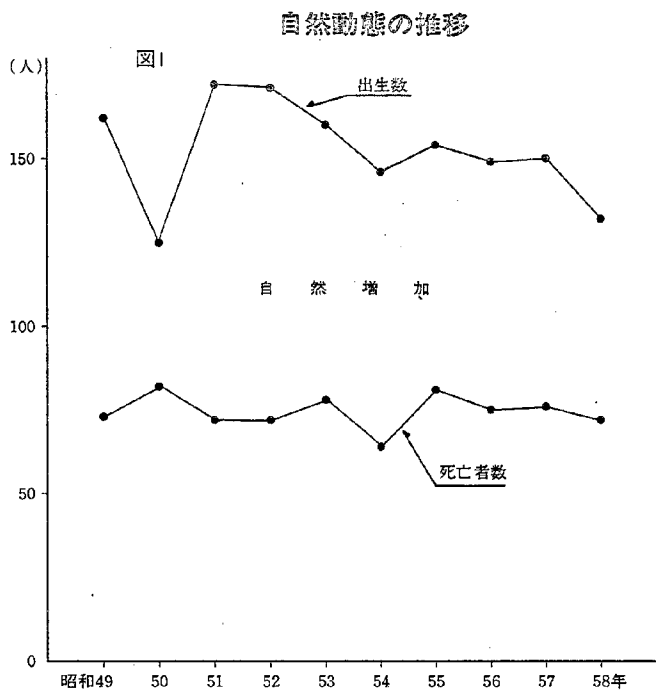
西川町の住民のうごき10年



昭和五十八年の一年間における出生と死亡は図3であらわされ、出生の多いのは六月・九月・十一月となっており、死亡の少ないのは七月となっています。

また、転入・転出の動きは図4のようになり、県内・県外への転出は三月に大きな伸びがあることがわかります。県内から西川町への転入は四月・十一月・五月・三月が高くなっています。

〔人口動態の推移〕



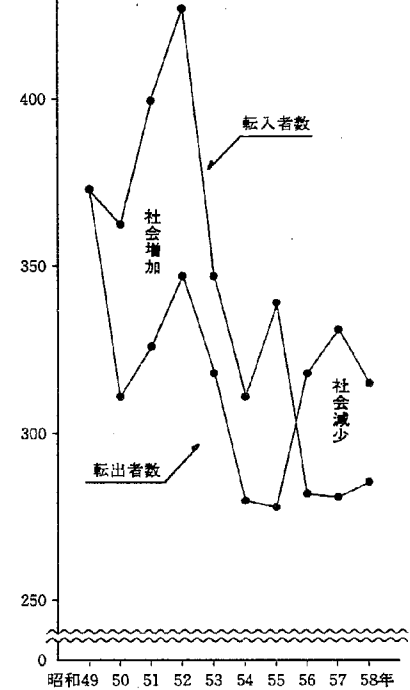
西川町における住民の動きを、昭和四十九年から昭和五十八年まで過去十年を住民基本台帳をもとに調べたところ、図1と図2のグラフのようになりました。

図1の自然動態の推移では、出生数が死亡数より毎年2倍ぐらい多くなっています。また、昭和五十年は出生数が前年より激減しており、五十一年に大きな伸びがあつて以後下降をたどり、昭和五十八年には昭和五十一年の出生数とほぼ同数になっています。ちなみに過去十年間における出生数と死亡者数の差引きでは

七七八人の自然増になつていきます。

図2の社会動態の推移では、西川町への転入者と転出者の十年間の変化をあらわし、昭和四十九年には転入者と転出者はほぼ同じになつており、以後昭和五十五年まで転入者が転出者を大きく上まわると、昭和五十六年からは逆に転出者が転入者を上まわると、昭和五十八年までの過去十年間で人口増加は九百十三人となっています。

社会動態の推移



区分	自然動態			社会動態			人口増加数 (A+B)
	出生数	死亡者数	自然増加数 (A)	転入者数	転出者数	社会増加数 (B)	
昭和49年	162	73	89	372	371	1	90
50	126	83	43	361	309	52	95
51	173	72	101	325	325	0	101
52	172	72	100	425	346	79	179
53	161	78	83	346	317	29	112
54	146	65	81	308	279	29	110
55	154	82	72	338	277	61	133
56	150	75	75	282	318	-36	39
57	151	77	74	280	330	-50	24
58	132	72	60	284	314	-30	30
計	1,527	749	778	3,321	3,186	135	913

心の健康

- 健康な体と強い心。老化を防ぐための大切な二本柱です。
- 身体を鍛錬とともに、ふだんから心を強く鍛える努力を怠らないようにしたいものです。
- 強い心を育てるには、まず、基本的なことが二つあります。一つは、体の健康を維持すること、もう一つは、生活を生き抜く積極性をもつことです。
- この二つを踏まえて、次の心を強く鍛える八か条を心がけてください。
- 〈第一条〉気分本位をやめること
 - 〈第二条〉完全主義に陥らないこと
 - 〈第三条〉過去にこだわらないこと
 - 〈第四条〉ひがみつばくならないこと
 - 〈第五条〉週に一度は必ず休息をとること
 - 〈第六条〉目先にこだわらないこと
 - 〈第七条〉腹を立てないこと
 - 〈第八条〉不安を受け入れること

緑の国勢調査(動植物分布調査)始まる

環境庁では、第3回「緑の国勢調査」の一環として今年から実施する「動植物分布調査」への参加者を募集しています。

「緑の国勢調査(自然環境保全基礎調査)」は、我が国の自然環境の現状を適確に把握し、自然環境の保全のための施策に役立てるため、おおむね5年ごとに実施されているものです。

今回始められる動植物分布調査は、広く一般の自然愛好者にボランティアとして参加を求めて我が国の動植物の分布状況を把握しようとするもので、調査参加を申し込んだ方には、調査参加証・調査票・地図・調査の手引書が送られます。

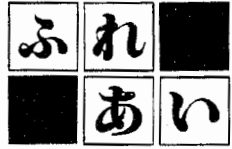
参加者は、地図・手引書に従って、どこで、どの生きものを見つけたかを調査票に記入して環境庁に送付すればよいのです。

みなでこの調査に参加して私たちの生きもの地図を作りましょう。

調査についてのパンフレットは、新潟県自然保護課にありますので参加ご希望の方はご連絡ください。

◆連絡先

新潟県生活環境部自然保護課
〒951 新潟市学校町通一番町602番地
電話 0252-23-5511
内線 3238 又は 3239



十月十五日から二十三日までの九日間にわたり、中国を訪問してきた三角野の名古屋さん。
名古屋さんは新潟県農業者友好訪中団員として、三十一名とともに、中国農業の現状を視察研修してきました。

新潟県農業者友好訪中団に参加して



三角野 名古屋博

古い歴史と広大な国土を持ち、社会主義体制の中で「自主独立」「自立更正」のもとで発展している中国での人民政府表敬訪問、人

民公社参観、それに農家での研修は一つひとつ私にとって忘れ得ぬ貴重な体験でした。

今回私たち訪中団は、人口千三百万余りで世界一の大都市と知られる上海市(新滄人民公社)、中国の五大淡水湖の一つ太湖に面し、それに気候温暖なため、中国でも有数の米所として古くから栄えた無錫市(揚名人民公社)、最後に解放以前は首都と呼ばれたこともあり、現在では一大産業都市として発展している南京市(紫金山人民公社)、以上三カ所の人民公社の参観を主たる目的として、限られた日程の中で駆け足で回って来て、まず思ったことは人口の多いことです。日本でも良く知られているように、朝夕のラッシュ時には市内の目抜き通りが人と自転車の洪水で、唯一の交通機関である二連式のトロリーバスも、はちきれんばかりの混みようです。そして、いたる所に「産児制限」の立て看板が目につき、人口抑制策に真剣に取り組んでいる中国の姿がうかがわれました。

中国では、一九七七年の文化革命後「農業・工業・化学技術・国防」の四つの現代化達成のために、国の総力をあげて取り組んでいます。まず第一に農業をあげており、自主独立の考えのもとで十億といわれる国民の食糧確保と、質より

除雪にご協力を!!

路上駐車は困ります



防火用水が不足してます

〈火の元に注意〉

○火の取り扱いにご注意を
こたつ、ストーブなど暖房器具の取り扱い、炊事やせんたく物の乾燥など、家庭内での火の取り扱いに注意してください。買物などにお出かけのときや、おやすみ前には、必ず火の元を確認してください。

○消火栓の保守点検を
消火栓が雪に埋没していたり、凍結していたりすると、万一火災が発生したとき、初期消火に支障をきたします。消火栓付近の除雪をしたり、消火栓の凍結防止をしたりして、保守点検を励行してください。

○用水の確保にご協力を
火災の場合には、第一に消火用水が必要です。用水路には、常に適量を水を確認しておくようにしてください。用水路に、ゴミを捨てたり、多量の雪を捨てたりすると、用水の流れに支障をきたしますので、じゅうぶん配慮してください。

善意をありがとう

善光寺の渡辺秀太郎さん、石堂平也さんから昨年十一月二十日に亡くなられた母キイさんへのご香資を、役場を通じて社会福祉事業に役立ててほしいと五万円のご寄付をいただきました。

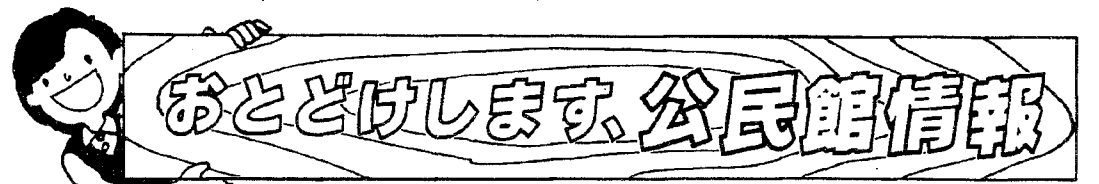
また、六番町の石田藤松さんから一月十四日に亡くなられた父平三郎さんへのご香資を五万円寄付していただきました。
おふたかたのご冥福をお祈りし厚くお礼申し上げます。

これらの寄付金は、町の福祉活動の資金として有効に活用させていただきます。
ありがとうございました。

西川町社会福祉協議会



▲一般的な農家の台所



婦人学級開催

◆第6回
 日時 2月17日(金) 午前10時～11時30分
 会場 福祉会館
 講演 家族の健康を守るために
 講師 松風園園長 笠井久司先生

◆第7回
 日時 3月9日(金) 午前10時～11時30分
 会場 福祉会館
 講演 指人形を使っての家族の人間関係について
 講師 北蒲笹神村 光円寺住職 渡辺 豊先生
 なお、受講される方は3月2日までに公民館
 (☎2334)へご連絡ください
 多数のご参加をお願いします。

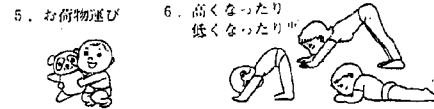
小・中学・高校父兄の映写会

日時 2月24日(金) 午後7時30分から
 会場 福祉会館
 映画 ◆友情はもえて
 ◆父と母への赤信号

(西川町青少年育成町民会議
西川町公民館)

親とする2～3歳児の体力づくり (曲げたり 伸ばしたり)

日常生活の中で大切な運動で、次の走ったり、飛んだりする動作を効果的に行うために必要な動きです。



雪の中で高砂学級

～熱心な会員
九十名参加～

去る一月二十四日、西川町高砂学級「高砂学級」では、一月の高砂学級を次のように開催した。

▼午前の部 「作文教室」

一年間の活動のまとめや新年への希望などを主な内容として、毎年文集「たかぎ」を作っており、本年度も編集委員が「編集方針」や「文の書き方」を説明し、また具体的に模範文の朗読があり、午前の部を楽しくしかも真剣に学習した。なお、文集の完成は三月の後半の閉講式の時に配布される予定。

▼午後の部 「園芸講座」

午前引き続き、「冬の草花の手入れについて」というテーマで、小須戸町の登森朝夫先生を迎えて学習した。

登森先生は、大雪の中で咲かせた数々の美しい草花を持参して大変わかりやすく、冬期間の草花の手入れについて指導された。当日は晴れ間が多く、学級生九十名の参加があり、終日、熱心に学習し有意義な一日であった。

町民囲碁・将棋大会結果

一月十六日、西川町福祉会館大広間において恒例の新春囲碁・将棋大会を開催しました。
 当日は、朝から荒れ模様で天気となり、寒い一日になりましたが、囲碁の部では十三人が、将棋の部では二十四人が参加し、熱戦をくりひろげました。
 大会結果は、次のとおりです。

A組		B組	
優勝	佐藤 昭吾	優勝	植木 直一
二位	南須原 晃	二位	筒井 伍
三位	本間善兵衛	三位	榎浦 松雄
四位	稲葉 栄一	四位	高波 義直
五位	和田 昇	五位	高橋 公明
☆将棋の部		☆将棋の部	
優勝	筒井 俊雄	優勝	筒井 俊雄
二位	上原 十一	二位	上原 十一
三位	小宮 藤雄	三位	小宮 藤雄
四位	加藤 哲夫	四位	加藤 哲夫
五位	小田 利信	五位	小田 利信
B組		B組	
優勝	中沢 善次	優勝	中沢 善次
二位	七番町	二位	七番町

二位	本間 善一	見帯
三位	剣物 一雄	東町
四位	近藤 五三	大正通
五位	斎藤慎太郎	新栄町

プラネタリウム放映のお知らせ

◎とき 二月二十日 午後七時三十分から
 ◎ところ 福祉会館(児童室)
 ◎内容
 ☆北斗七星のはなし
 ☆三月の空
 ☆宇宙への旅立ち
 ○太陽系は人類の庭
 午後九時ころになると、数多くの星座を見ることが出来ます。

南の空には大天座、北の空にはカシオペア座、頭の上にはおうし座、ぎょしゃ座、ふたご座、オリオン座、小犬座などがあり、冬の澄んだ夜空に手に取るようにはつきりと見えます。この時期が星のオンパレードといつてよいと思います。暗れた夜にぜひ観賞してみてください。

公民館

2月19日 第3日曜日は家庭の日です

2月は節分、立春、建国記念の日などがあります。立春といっても、まだまだ寒い日が続きますから寒さに負けない健康な体を保つようにしましょう。

◎家族で話し合おう

2月は全国火災予防運動が行われます。火事の恐ろしさを知り、いざという時の避難などについて話し合おう。また、冬の衛生や交通事故防止についても話し合ってみてください。

◎レクリエーション等について

豆まき・室内ゲーム・スキー・スケート・親子体操など、家族で計画をたて、みんなで楽しみましょう。

◎家事は分担しましょう

除雪はお父さん、おつかいは太郎くん、ごはんの手伝いは花子さんというように家事はみんなで分担しましょう。

(西川町青少年育成町民会議・西川町公民館)

お母さんのための中学生のしつけ方 第1章 反抗期の子供の心を開くには

◎ムキにならないこと
 話しかけても、ろくに返事をしない態度は、この年ごろにありがちです。ムキになって答えや返事を強要すると、なおのこと反抗の度を強めたり、親を避けたりしかねません。それよりも、親の少年時代の体験などを話題にして、対話の糸口をみつめるようにしてはいかがでしょうか。

◎ズバリでは乗ってきません。
 ズバリ、学校や友達のことを聞いても乗ってきません。そこまですべてのふんい気づくりが必要でです。

◎訴えている場合もあります。
 子供が反抗的であったり、暴力的であったりしても、その実は、親に対して訴えや救いを求めている場合も多いのです。背景に何があるか探ってください。みんなで明るい家庭を築きましょう。

(西川町青少年育成町民会議
西川町青少年問題協議会)

新潟県綱引選手権大会

三位入賞 西川クラブ

一月二十二日、新潟市鳥屋野総合体育館において、全日本綱引選手権新潟県大会が行われた。選手は八人でその体重の合計が五百六十キログラム以内でなければならぬという規則の中で、男子七十九チーム、女子二十四チームの参加があり、私たち西川クラブはバレーボール部と相模部の構成で男子の部に出場した。その結果みごとに三位に入賞し

た。たかが綱引きと思っていれば、いざ競技となると他のスポーツ以上のハードな種目であった。来年はぜひ優勝をと意気込んでいる。

結果は次のとおり
 一回戦 シード勝ち
 二回戦 西川クラブ2対0東北
 三回戦 西川クラブ1対0レック
 四回戦 西川クラブ1対0三栄
 五回戦 西川クラブ1対0エン
 準決勝 西川クラブ1対2ザ・
 ボバイズ(県警機動隊)



2月の衛生行事

月日(曜)	種 目	対 象	場 所	時 間	備 考
2月18日(出)	健康、なんでも相談	一般町民	役場 相談室	受付午前 9:00~12:00	
2月24日(金)	乳児産婦健康相談	① S58年12月生まれ ② 前回未受診者	福会 社館	受付午前 9:00~10:00	母子手帳 通知ハガキ } 持参
	3歳児検診	① S55年12月、S56年1月、2月、3月 生まれ ② 前回未受診者	福会 社館	受付午後 1:10~2:10	
2月25日(出)	健康、なんでも相談	一般町民	役場 相談室	受付午前 9:00~12:00	



町では、町民の疾病の予防、早期発見及び早期治療を推進し、健康の維持・増進に努めるため総合健康診断(人間ドック)を実施しているところですが、一回目、二回目と申込みをとりましたが、このたび三回目の申込みをとる事となりましたのでお知らせします。申込みは役場保険衛生課にあります。また、なにか不明な点などがありましたらご連絡ください。

▽対象者

- 西川町に住所を有する者
- 昭和五十九年四月一日までに四十歳、四十三歳、四十六歳及び四十九歳に達する者
- (なお、右記の年齢でなくとも対象となる場合がありますので申込みください。)

▽受診場所

- 岩室温泉病院
- 受診予定日
- 二月二十八日・二十九日
- (受診日で都合の悪い場合は、ご相談ください。)

▽受診料

二万八千円ですが、町負担が二万円ありますので自己負担額

水道の使用の節約について

お願い

毎日異状な寒波が続ぎ、水道が、昼夜の区別なく使われているため、水不足の状態が続き皆様に大変ご迷惑をかけ申し訳ありません。節水にご協力ください。

浄水場からは、一定量の水は配水しておりますが、凍結防止等に大変多く使われているため、町全域において水の出が悪くなっております。一層の水道の節水について皆様のご協力をお願いします。

は八千円になります。

▽申込み期限

○二月十八日(出)

▽その他

○この検診は、一日人間ドックです。

○受診場所まではマイクロバスで送迎します。

○受診料は、検診当日に病院の窓口を支払うこととなります。

停電のお知らせ

月日	停電時間	部落町内
2月20日(月)	午前9時00分から 午後1時00分まで	与兵衛野、貝柄堀上、三角野
2月28日(火)	午前9時00分から 午後12時00分まで	朝日町、四番町千隈町、学校町、雑第1~3区

外 科	一月の救急当番医	内 科
☎(02567)2 2221	☎(02569)2 5111	☎(02567)2 8030
☎(02567)3 2809	☎(02567)2 3111	
☎(02569)3 2809		
☎(02569)2 5111		
☎(02567)2 3111		

*診療時間はAM 9:00~PM 6:00

氏名 年齢 性別 世帯主 部落町内

石田平三郎 85歳 本人 六番町

小甲 熊治 84歳 本人 六番町

石山 松雄 61歳 本人 下山

多賀キクエ 51歳 本人 一番町

本間 太郎 54歳 本人 学校町

佐藤 三治 80歳 本人 桂治六分



おめでとう

氏名 年齢 性別 世帯主 部落町内

水澤 真弓 水澤 利一 二番町

(岡田)龍司

真島 吉博 真島 清吉 押付

(田中)かえり



おめでとう

氏名 年齢 性別 世帯主 部落町内

真島 孝 孝 吾 矢島

金安 洋典 幸 二 城第一区

石川 容子 栄 一 新田

山本 美樹 年 春 川崎団地

樋浦 国春 健 一 西沢上

細貝 健 豊 松崎



おめでとう